

楽天証券、「楽天FX」取引の新興国3通貨ペアの спреッドを縮小

・南アフリカランド/円、メキシコペソ/円、中国人民元/円を、大手ネット証券最狭水準に！・

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、本日、2021年6月7日（月）より、「楽天FX」取引における「南アフリカランド/円」、「メキシコペソ/円」、「中国人民元/円」の3通貨ペアの спреッドを縮小し、それぞれ大手ネット証券最狭水準※にすることをお知らせします。

楽天証券は、お客様によりコストを抑えたFX取引を行っていただくため、随時spreッドの見直しやキャンペーンを実施し、業界最狭水準通貨ペアをより多く提供できるよう、日々取り組んでいます。このたび、かねてより多くのお客様からいただいていたご要望にお応えするべく、「南アフリカランド/円」、「メキシコペソ/円」、「中国人民元/円」、3通貨ペアの通常spreッドをそれぞれ以下のとおり縮小することにいたしました。

■ 「南アフリカランド/円」、「メキシコペソ/円」、「中国人民元/円」 新spreッド (原則固定、例外あり)

通貨ペア	従来のspreッド	2021年6月7日（月）7時以降のspreッド
南アフリカランド/円	1.0 銭	0.9 銭
メキシコペソ/円	0.5 銭	0.2 銭
中国人民元/円	1.8 銭	0.9 銭

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.rakuten-sec.co.jp/web/info/info20210607-01.html>

楽天証券は、引き続き、お客様のニーズに即し、魅力あるサービスや商品を提供することで、さらなる顧客基盤の拡大を図るとともに、「資産作りの伴走者」として、お客様の資産形成に貢献してまいります。

※：主要ネット証券（口座数上位6社：auカブコム証券、SBI証券、GMOクリック証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券（五十音順））で比較（2021年6月7日、楽天証券調べ）

【スプレッドの例外について】

通常時は上記スプレッドでお取引いただけますが、為替市場における取引高の低下又は売買が一方向に集中しているなどの状況においてはスプレッドが広がる場合があります。また、広告表示の値は実際の取引時のスプレッドを保証するものではなく、お客様の約定結果による実質的なスプレッドが広告表示の値と合致しない場合がありますのでご注意ください。なお、スプレッドの拡大は、以下のような状況において発生する場合があります。

- ・ 平日早朝時（概ね 6 時 30 分～7 時 30 分 *サマータイム期間中は一時間繰り上がります）
- ・ 国内外の金融市場休場日（海外のクリスマス休暇や年末年始など）
- ・ 主要経済指標の発表前後
- ・ 震災などの天変地異や政変又は金融・経済関連の重大な出来事などの突発事象の発生時

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会